

文芸コーナー

炎天へ草葉よじれる街宣車
神官の浅葱の袴涼新た
天と地の真ん中にいる遊び舟
たたみたる日傘小脇に投票す
赤ん坊ころがっている夏座敷

俳句

温暖化に伴ふヒートアイランドしばしば都市に豪雨もたらす
講演の合間保育のこどもらと過せば心おのづとなごむ
地に低く飛ぶ小雀を追ふ猫とわれの目が合ふこさめ降る道
朝顔を鉢に培ひ待ちをれば今朝むらさきの花の咲き出づ
麻幹炊く煙群青の空へ消えはらからすでに父母の歳越ゆ
高花 渋谷 ヨシ
小倉台 後藤 貞子
小倉台 小澤美美子

田口 三石選

大森 山口 彩子
内野 関根 晴美
大森 島田 松子
滝野 田波 章子
大森 中澤 とし

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター：現王園 秀志(原山)

夏の夜にみなぎる六軒衆の熱気 「六軒蔵島神社例大祭」

成田線の踏切を渡ると、通りの様子は一変し、今まさにその時を迎える準備に。頭上には祭り提灯が先へ先へと伸び、家々の軒先も「御祭禮」の提灯が下がり、夜の帳の下りるころ、街は祭り一色に彩られていました。
そう、今日7月19日は「六軒蔵島神社例大祭」の初日。これから三日間、六軒地区は祭の喧噪に湧きます。
夕暮れには、遠くに祭り囃子の音も聞こえ、街中に風雅な香りを感しながら弁天川のほとりへ。ゆっくりと歩いてみると、川面に二羽の白鳥が

お囃子に惹かれるように水上散歩を楽しんでいました。この子たちも祭りの日を待ちわびていたのでしょうか。
六軒蔵島神社は、延宝年間(1675年ごろ)に創立され、その後、水神社と合祀。両社のご神体が女神さまで、地元の人たちからは「弁天様」と呼ばれ大変親しまれている神社です。奇しくも神主さんも女性ということでした。
祭りの初日は、本殿からご神体を神輿に納めた後に宮出しされ、山車と共に街中を賑やかに練り歩きます。子どもも神輿を先頭に、ご神体の乗った神輿、栄町・仲町・上宿の山車が続き、昼夜を巡行します。巡行ルートは毎日変更され、路地裏まで入り、氏子地域を回ります。また神輿や山車の



▲ご神体が入った神輿(上)と三台の山車が六軒の夜に活気をもたらします



▲子ども神輿も元気いっぱい「ワッショイワッショイ!!」

休憩時には、神輿上の祭神に神主さんが祝詞を奏上し、崇敬の念を表してから神輿台に。そして祭り初日の夜には、御仮屋に安置されます。
山車は所々で止めて、お神楽の舞手である狐やおか

め・ひよっとこなどの競演も行われ、舞手の所作の一つひとつに、六軒氏子の家内安全・無病息災・五穀豊穰などを祈願する意義深いものを感じました。
その祭りも最終夜には、神輿の宮入りで一気にクラ

とか。その膨大な数量に圧倒されました。その中で目に止まったのが「民俗聞き取り調査カード」です。昭和60年ごろ、各地域に伝わる年中行事を、明治生まれの人たちに聞き取り調査をし、まとめたもので「今となっては聞きたいと思うても今は聞けないような情報が詰まっています」との説明に感慨深くなりました。新聞の折り込みチラシも保管されていきました。当時の生活や物価を知ることができま

施設がいと



広報レポーター：中谷 久美子(内野)

資料整理作業所・歴史資料保管庫



古文書などは酸化を防ぐため中性紙の封筒に入れて保管します

では「印西市史」の編纂作業を行っています。
能勢さんによれば「昭和40年代後半、自治体で郷土史を作る事業がブームとなり、旧印西町でも昭和59年ごろから事業が始まりました」とのこと。収集や寄贈・寄託された資料は、江戸時代の古文書など3万点以上。歴史公文書は合併以前のものも含めてダンボールで1,000箱以上はある

茶封筒に一枚一枚保管された古文書には、虫食いのものがありました。虫食いが進まないよう薬剤によ



歴史資料保管庫2階は民具の展示スペース(見学は要予約)

る殺虫・殺菌消毒を行った。紙の酸化が進まないよう中性紙の箱に入れたり、マイクロフィルムに撮影して保存する作業を進めています。紙以外ではカセットテープ、VHSや8ミリテープなどもあり、媒体の変換が課題となっています。同じ敷地内にある歴史資料保管庫も見学しました。
1階は、元印西町史編纂委

員だった故中山吉秀氏の蔵書や市教育委員会へ寄贈されたものなど計1万5千冊以上が、整理・陳列されていて、ちょっとしたミニ図書館のよう。ホチキスやクリップがサビの原因となるため、紙のこよりで綴じ直す作業もしています」と聞き、改めて保存の難しさを知りました。
2階は、農具、猟具など民俗具を展示・保管。今では手に入らないような貴重な品々も多く、ひと昔前にタイムスリップできる空間が広がっていました。
現在、旧印幡高校の跡地に残った建物を利用し、展示と保管施設を整備する計画も進められているとか。こちらの完成も非常に楽しみです。
園生涯学習課文化班(☎内線544)。

リサイクル情報広場

掲載情報は8月28日現在
☎クリーン推進課クリーン推進班(☎内線383)

- ◆ゆづります情報(有料の物は希望価格)
①プリンタ用詰め替えインク ②プリンタ用インクカートリッジ ③シングルペット ④犬の洋服 ⑤船穂中学校女子制服・ジャージ ⑥スキー服(女性用) ⑦パンツプレス ⑧インクジェットプリンタ用インク7色(1000円) ⑨アルトサック スポン(5万円・要相談) ⑩しおん幼稚園帽子 ⑪千葉商科大学付属高校制服。
◆さがしています情報
①鍬 ②ボーイスカウトカブ隊の制服 ③わだ幼稚園男児、園服及び体操服 ④ロックミシン ⑤大森小学校の体操服 ⑥印西中学校の女子用制服と運動着 ⑦しおん幼稚園男児、女児用ジャージ、男児、女児用体操服(大きめサイズ希望) ⑧天神幼稚園男児、女児制服、ブラウスなど ⑨犬用乳母車 ⑩補聴器。
※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

